

一隅を照らそう
1月号

324号
毎月28日発行

E-mail: info@tougakuin.jp



年頭のご挨拶

仏ごころを訪ねる

住職 中島 有淳

令和三年辛丑明けましておめでとございます。新たな気持ちで寿ぎたいと思います。

昨年は新型コロナウイルス感染症の世界的な流行という未曾有の一年となりました。そして迎えた二〇二一年は、早くコロナ禍を克服できよう願うばかりです。

また、本年は東日本大震災より十年という年でもあります。震災当時はさかんに「絆」という言葉が用いられ、「人と一緒にいることが大事だ」と喧伝されました。そして昨今ではソーシャルディスタンスの名の下に「密」についての注意が呼びかけられています。為政者のその時々の方策と、マスクにも随分と振り回されている感否めません。どんな時でも変わらない教えというものを、仏の教えに学びたいものです。

今年、天台宗をひらかれた伝教大師・最澄（七六六？〜八二二）の没後一二〇〇年という、節目の年です。六月四日がご祥当日です。

若き日の最澄（伝教大師）は、比叡山に登り、そこに庵を結び、薬師如来を自刻し、その宝前に教えの象徴である灯明をかかげました。爾来、一二〇〇年もの間その「ともしび」は一度も消えたことがなく、今日も比叡山では灯芯の手入れをされていることでしょう。これにより「不滅の法灯」は灯り続け、その法灯を守る僧侶と、その機縁に触れる私達がいます。

「法」は電波のように虚空を遍満しています。なかなか日常気づきませんが、その周波数に同調できた時、素晴らしい世界が顕現します。その「法」は人によってしか伝わりません。

東日本大震災で「命」のリレーが途切れていたら、今の私は存在しません。同様に阪神・淡路大震災で、関東大震災で「命」のリレーが途切れていたら：歴史上の戦乱や疫病・天災等どこかで先祖が命を落としていたら、われわれは生まれていないのです。どこまで遡ってもその時々で生き延びてきた生命の果てに、今の私たちがあります。最前線に立つ者同士「命」を軽んじることは出来ません。

このことは、「人（命）が大事」ということに尽きます。日本文化の象徴といふべき「不滅の法灯」は、気づけば今、私達が、護持しているのです。困難な日々であろうとも、生きていくから護持できるのです。われわれの日々の行動が、社会を創り、世界を創り、未来を創り、歴史となるのです。

今世の中はコロナ禍で経済の失速が心配されています。失速しても本当に大切なもの、必要なものは何なのか。それはどんな種類のものでしょう。今考える時が来ています。GOTOと言って外出しづらくなりました。でも自分の中の「仏ごころを訪ねる」行為はいつでもどこでもできます。今こそ、祈りによって少しでも「仏心に目覚める」機会にしたいと思えます。

本年がよい年となりますよう、重ねてご祈念を致し、年頭のご挨拶とさせていただきます。

折りふしのはな

初夢

あけましておめでとございます

縁起の良い初夢

一富士 二鷹 三茄子

と言いますが

今年はどうな夢を見るのでしょうか

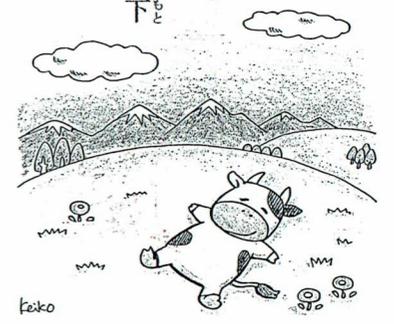
ゆったりと雲の流れる碧い空の下
牛にでもなった気分でのんびりと

お昼寝でもしたいものです

もう早くコロナから開放されますように世界中の人々に

おいしいミルクが届きますように今年もよろしく御願ひ致します

(遊)



Sustainable Peace 2021 申

行事案内

◎元日 令和三年辛丑歳（午前五時・午後二時）
開運初護摩供厳修

◎一月八日 午後二時
※本年も「開運たねせん」を授与します
初薬師如来大護摩供

◎一月十二日 午後二時
※秘仏 薬師如来御開扉（元日〜八日まで）
日本橋智泉院法要日（於・茅場町）

◎一月十八日 午後二時
初観音経読誦法要（於・観音堂）

◎二月二十八日 午後二時
初不動尊大護摩供

◎二月二日 午後二時
節分会

節分会

- ◎息災護摩札
 - ◎厄除護摩札（志納金 一俵五千元）
 - ◎盗難除お札
 - ◎火防お札
 - ◇自動車交通安全お守り（志納金 三千元）
（前以て番号をお知らせ下さい）
- ※マスク着用の上、静かにご参詣下さい
*毎朝六時より公開で朝のお勤めをしております
ご都合のよろしい時には「結構です」

<二月二日の節分会につきまして>
例年通り修法致しますので、御札のお申込みは受付致します。当日の追難式（豆まき）については、実施の可否を検討中につき最新情報は當山のSNSをご確認下さい。※今月の坐禅会は中止（檀信徒の皆様には1月中旬に葉書にてご案内致します）

あともかき

○先の見えないコロナ禍の中、菅首相の人氣が就任一〇〇日目で急落中とか。世情は不安・不平ばかりで誰が総理になっても大変な時代です。

○十年前の「はやぶさ」から「二号機」が今回も無事目的達成して帰還。感動的な出来事でした。中国も十二月に、月の表面石の採取に成功とか。

○例年通り暮れに「釜ヶ（かまじめ）札」を配達。町並みがどんどん変わります。節分前には「初午札」をお届け予定。

○山内に『萬福稻荷尊』が遷座されて初めてのお正月。神仏を敬う新たな心持ち。本堂向かって左の山中です、お参り下さい。

○「丑の生まれは外見忠揚に見えるが内面は極めて短気で些細の事にも腹立ち易いので家庭上交際上円満を欠く場合が多い。実直な職業を選べば成功し晩年は安楽な余生を楽しめる。」

『天台こよみ』より